

「平成 29 年度 生徒会リーダースキルアップ研修会」

1 趣 旨

県内中学校の生徒会リーダーが共に学び、活動する機会をもつことで、生徒会運営のための技能と意欲の向上を図る。また、1泊2日の宿泊活動を通して、他校との交流を深めるとともに、規則正しい生活時程を再認識する機会とする。

2 事業の概要

(1) 期 日 平成30年3月29日(木)～30日(金)【1泊2日】

(2) 参加者 45名(生徒37名、引率の教職員8名)

(3) 研修内容及び講師

- ・研修①「企画作成のコツを学ぼう！」(2時間40分)
- ・研修②「みんなでしゃべり場！〈情報交換会〉」(1時間30分)
- ・研修③「新年度スタート！～これからの生徒会活動の作戦を立てよう～」(2時間40分)
- ・研修④「発表会・講評」(1時間30分)
- ・講師：尾野 寛明氏 (エコカレッジ代表取締役)

(4) 日 程

3/29 (木)	11:00	12:00	13:00	14:00	～ 16:40	17:10	17:30	19:00	20:30	22:00	22:30
	入 所・ 受 付	開 会 行 事 オリ エン テー ション	昼 食 ・ 休 憩	アイ ス ブ レ イク	[研修①] 企画作成のコ ツを学ぼう！	夕 食 ・ 休 憩	夕 食 ・ 休 憩	[研修②] みんなで しゃべり場！ 〈情報交換会〉	入 浴 ・ 休 憩	就 寝 準 備	就 寝

3/30 (金)	6:30	7:00	7:20	9:00	～	11:40	13:00	14:30	15:00
	起 床 ・ 身 辺 整 理	朝 の つ ど い	清 朝 掃 食	[研修③] 新年度スタート！ ～これからの生徒 会活動の作戦を立 てよう～	昼 食 ・ 休 憩	[研修④] 発表会 講評	閉 会 行 事	解 散	

3 事業の内容

(1) 事業の特色

本事業は、県内中学校の生徒会リーダーを対象としている。研修会では、生徒会行事の企画・運営に役立つノウハウを学び、各校において活発な生徒会活動を展開するきっかけとなるよう計画した。講師は、島根県内の多くの市町村で、「まちづくり事業」を提案し、活躍している、尾野寛明氏に依頼した。研修会や宿泊活動を通して、他校の生徒と交流を深め、お互いの活動を伝え合ったり、規則正しい生活習慣を再認識したりし、今後の学校生活への意識の向上を図ることも重視した。

(2) プログラムデザインと企画のポイント

生徒会役員を引継ぎ、活動を始めた生徒の中には、生徒会活動と学習、部活動の両立や、初めて取

り組む企画・運営に戸惑いや不安を感じる者も多い。そこで、講師と事前に相談を重ね、「見通しをもった計画の立て方と詳細な役割分担」、「全校生徒を引き付けるポスター、声掛けの方法」を中心に、生徒同士が自主的な学びの中でスキルアップし、さらに生徒会活動への意欲の向上が図れるよう、内容に工夫を凝らした。また、生徒会を担当する教職員にとっても、生徒と共に研修に参加し、他校の生徒会担当者と交流をもつことは、貴重な機会でもある。1泊2日の宿泊活動の利点を活かし、すべての参加者にとって実りある研修会となるよう日程の計画を行った。そして、研修後には、これからの生徒会活動の内容や結果、感想をお互いに送り合えるよう、ハガキを配布し、交流の家でのつながりが後々まで続くようにした。

4 成果と課題

○生徒アンケートの記述

- ・最初は仲良くなれるか不安だったけど、思っていた以上に楽しくて、企画作成のコツや、人前で話し方など、たくさんのが学べてよかったです。帰ったら全校集会を良くしていきたいです。
- ・自分では考えつかない提案ができる人や、人前で話すことが上手な人がたくさんいました。その人たちのアイデアや方法などを吸収して帰りたいと思いました。

○教職員アンケートの記述

- ・生徒も教員も交流ができ、いろいろな情報交換ができ、とても有意義でした。このメンバーでもう一度、成果の確認をしたいくらいです。全県下から参加があり、とてもよかったです。
- ・刺激もらった2日間でした。話すのが上手な生徒、仕切るのが上手な生徒、各校の取り組みも知れて、生徒にとっても、とても実りの多い研修会となりました。

《成果》

- ・県内の中学生が、他の市町村の生徒と共に、生徒会活動に関する宿泊研修をする機会はないため、このような研修会を開催し、交流できたことは、貴重な体験となった。
- ・参加決定後に各校の生徒会担当教員から、生徒会活動の様子や、学ばせたい事柄を聞き取り、講師とも相談を重ねながら準備を進めたことで、生徒の興味を引く、効果的な研修会とすることができた。

《課題》

- ・3月末の開催は、生徒にとって、新年度を迎える前に学べる、よい時期であるが、年度末でもあり、学校としては、参加しにくい面もある。
- ・各校の生徒会担当教員は、毎年変わることが多く、事前に参加数を予測することが難しい。広報等を通して、研修会の意義、成果を広め、多くの教職員に周知を図りたい。



研修では、「伝える」、「聞く」場面を多くとり、自ら学ぶ意識を高めた。



班活動や全体発表後には、講師が助言し、学びがより深まった。



1泊2日、共に学ぶ他校の生徒の存在も、意欲の向上に繋がった。

(担当：企画指導専門職 武田 尚志)